

勝浦ロータリークラブ 51期 THE WEEKLY REPORTS

2013-2014年度

No. 10/Total 2378 例 会: 2013. 09. 27 発 行: 2013. 10. 04

R | 会長 ロン D. バートン

第2790地区 ガバナー

関口 徳雄(浦安)

第5分区 ガバナー補佐

川名 幸雄(千倉)

第5分区 幹事

鈴木 健史(千倉)

第2790地区 ロータリー財団委員会 補助金小委員会 選委員長

関 一憲 (勝浦)

第2790地区 ロータリー財団委員会 資金推進小委員会 委員長 伊藤 正人(鴨川)

勝浦ロータリークラブ

 会
 長
 中村 昇

 幹
 事
 小林 悠紀

クラブ会報委員会

委員長副委員長

渡邉 ヒロ子 関 一憲 手塚 明宏 渡邉 光一

◆報告内容

9月27日(金)ゲスト卓話 目代純平氏『子供を守る携帯教育』

9月28日(土)~29日(日) 2013関東・甲信越B-1 グランプリ in 勝浦

◆本日の例会

10月4日(金)

ガバナー公式訪問予行演習

◆次回例会

10月11日(金)米山奨学生卓話

10月18日(金)ガバナー公式訪問

◆2013 関東・甲信越B-1グランプリ in 勝浦の会場にて 私たち勝浦ロータリークラブは『ポリオ撲滅キャンペーン』の一環として、 ペットボトルキャップの分別回収を行いました。



2013.9.28 (土) ~9.29 (日)

◆会長挨拶 中村昇会長

皆さんこんにちは、暑さ寒さも彼岸までという諺がございますけど、本当にその通りでございまして、大分過ごしやすくなってまいりました。いよいよ明日から関東甲信越ほか17団体が勝浦に集結し、B-1グランプリが開催されます。

我がロータリークラブは、社会奉仕の一環事業としてポリオ撲滅キャンペーン を実施します。皆様方にはペットボトルキャップの回収をお願いするわけで御座 いますが、終わった後にはきっと良かったと満足感がえられることではないでしょうか。

今年の夏は日本列島が異常気象に翻弄され、大きな被害を蒙りました。観測史上始まって以来とか、本当に酷暑が続き大勢の方が熱中症で病院へ搬送されまた多くの方が命を落としてしまいました。年々地球環境が悪化の一途を辿っている、時として豪雨に時には突風や竜巻がゲリラ的に発生するなど年々想像を超す気候変化の悪い傾向が続いている感じが致します。酷暑が過ぎ秋風の吹く今日この頃は真夏の疲れと相まって、ひよんなことから風邪を引きやすいため十分な健康管理が必要な時期ともいえましょう。会員各位におかれましては特に寝冷えには特段留意する必要があります。

事務局:勝浦市浜勝浦1番地 遠見岬神社内 TEL:0470-73-0034 FAX:0470-73-2007 Mail: office@katsuura-rc.org

例会場: 東急ハーベスト勝浦 毎週金曜日 12:30-13:30 TEL:0470-76-0109 FAX:0470-76-0109

Hatruura Rotary Club

この夏の遺産は、参議院議員選挙で自民与党が圧勝、景気 浮揚、気象統計をとって以降最も高温を記録、そんな暑さ にも負けず全国高校野球が開催、二回目のチャレンジで東 京オリンピック・パラリンピックが2020年東京開催で 決定されるなど明るい出来事もありました。皆さんが思う 出来事といえば何でしょうか。

悪い時がすぎれば、良い時は必ず来る。おしなべて、事をなす人は、必ず時のくるのを待つ。あせらずあわてず、静かに時の来るのを待つ。時を待つ心は、春を待つ桜の姿といえよう。だが何もせずに待つことは僥倖(ぎょうこう)を待つに等しい。静かに春を待つ桜は、一瞬の休みもなく力をたくわえている。たくわえられた力がなければ、時が来ても事は成就しないであろう。

時を得ぬ人は静かに待つが良い。大自然の恵みを心から信じ、時の来るのを信じて、着々と力をたくわえるがよい。 着々とわが力をたくわえる人には、時は必ず来る。時期は 必ず来る。私たちも不断の努力を怠ることなく前進してい きましょう。

これからはロータリアンとして勇気と知恵を出し前へ進んでいこうではありませんか。

◆委員会報告 ◇社会奉仕 水野敬泰 担当理事



明日からの B-1 に ご協力をお願い 致します。 勝浦市民号 うつくしま福島の旅 あと 3 名,何とか 参加をお願いします

◇親睦活動委員会 山本太郎 委員長



クリスマス・親睦旅行について、小委員会を開催します。詳細は FAX にて連絡しますので、よろしくお願いします。

◇米山記念奨学会 西川佳璋委員長



2013-2014 年度版 『豆辞典』を配布させて頂きました。 米山記念奨学会事 業が良くわかりま すので、一読して ください。

◆二コ二コ BOX 親睦活動委員会 山本太郎委員長 ◇ 本人誕生日

関正夫 君







◇ 自主申告高梨薫敏 君



同じ誕生日の石川遼君が、 今年はシード落ちしてし まいましたが、何とか頑張 って来期のシード権を取っ た遼君に一口。

気仙沼出身の佐藤真海さん の笑顔のスピーチに一口

釜田英之 君



楽天のマー君には、 0敗でこのシーズンを 終えて欲しい。 今後のマー君に注目し て応援してください。

小林悠紀 君



伊勢神宮式年遷宮にあたり、千葉の神職が『房総の伊勢信仰』という本を製作することになり、私も携わらせて頂きました。ご興味のある方はぜひ!!

クラブ会報委員会:週報についてのご意見、原稿・写真データをお寄せください。

Mail: hiroko-w@hitz-totalsystem.com Fax: 0470-99-9999 勝浦ロータリークラブHP http://www.katsuura-rc.org

◆ゲスト卓話 目代純平氏『子供を守る携帯教育』



現在のインターネット事情について、子供たちを守ると いう立場で、各種データや動画を見せていただきなが ら、興味深いお話を伺いました。・・・・・・・・

人口の77%、子供からお年寄りまでほとんどの年代が インターネットを利用しています。大変便利であって も、その反面、たいへん怖いものもたくさんあることを 知っておかなければなりません。

昔は、友達に電話するにも居間に一つしかないのが普通で、わが子がどんな友達と付き合い、どんなことを考えているのか大体はわかっていました。しかし、現在は、親の関わらないところで、ネット上で直接繋がることができる。しかも、その相手は友達とも限らない。

であれば、自分が被害者にならない教育、自分が加害者にならない教育をしなければならない。被害を受けている子供は、親から放任されている子供が多いようです。一度、ネット上に書き込まれたことは、外すこと、削除することは本当に難しいです。日頃から親と子供でコミュニケーションを密にして、親が子供の危険をキャッチする、未然に防ぐようにしてください。

たとえば、ルールは二重構造にする。『8時以降は使えません。守れなかったら、1週間取り上げます』という具合に。今となっては、携帯を持たせない、というわけにはいかないでしょう。だからこそ、子供を

守るための携帯教育が今、必要になります。 ・・・・**目代様** ありがとうございました



◆出席報告 手塚明宏 出席委員長 9月27日(金)

会員数 37 名出席数 26 名MU 7 名欠席 4名出席率 8 9. 1 9 %

◆2013 関東・甲信越B-1 グランプリ in 勝浦













人・人・人で埋めつくされた会場、大拍手と感動のフィナーレでした。こんな素晴らしい大会を開催できた町、勝浦を誇りに思えた2日間でした。歩くゴミ箱として会場を周りましたが、ごみ一つ落ちていないこと、12万人を超すご来場者の皆さんのマナーの良さ

に、本当に感動しました。 ごみを集めながら沢山の 『有難う』を頂きました。 充実した2日間でした。



Katzuura Rotary Club

あ

あ